

会 議 録

会 議 名	令和元年度第6回野田市水道事業運営審議会
議題及び議題毎の公開又は非公開の別	1 会長及び副会長の選出について（公開） 2 令和2年度野田市水道事業会計予算原案概要について（公開）
日 時	令和2年2月20日（木） 午後1時30分から午後2時20分まで
場 所	野田市水道部2階大会議室
出席委員氏名	会 長 谷田貝多吉 副会長 澤田美治 委 員 駒崎真、寺田厚子、永田和子、中村順子、中村文江、國嶋紀孝、相澤忠利、中村伸也、小川友子、金山弥生
欠席委員氏名	委 員 五百川和家恵、石山美代子、松本良二
事 務 局	齊藤弘美 水道事業管理者 荘司晃章 次長(兼)工務課長 赤石俊介 業務課長 飯塚一雄 工務課主幹(兼)工務課長補佐(兼)浄水係長 葛西真理子 業務課長補佐(兼)財務係長 木塚幸雄 工務課長補佐(兼)工務係長 酒井礼将 業務課庶務係長 澁谷幸俊 業務課業務係長 岡田一裕 工務課給水係長 岡野正和 業務課主任主事 張替隆彰 業務課主任主事 高梨慧 業務課主任主事
傍 聴 者	無し
議 事	令和2年度第6回野田市水道事業運営審議会の会議結果（概要）は次のとおりである。

司会 岡野正和	定刻どおり、午後１時３０分開会 会議の成立（委員１５人中１２人の出席）、傍聴者の申出がないこと及び会議録作成のため録音機を使用することを報告 会議の公開について説明する。
水道事業管理者 齊藤弘美	<挨拶>
司会 岡野正和	野田市水道事業運営審議会設置に関する条例第３条第２項の規定により、令和２年２月１日付けで委員を委嘱した。 野田市水道事業運営審議会委員の紹介
水道事業管理者 齊藤弘美	水道部職員の紹介 会長及び副会長不在のため、水道事業管理者が仮議長となり議事進行
水道事業管理者 齊藤弘美	議題１ 会長及び副会長の選出について
委員	議題１ 会長及び副会長の選出について会長の選出方法を伺う。
水道事業管理者 齊藤弘美	<（指名推薦）との声有り> 会長の選出方法（指名推薦）について諮る。 【異議無しのため、指名推薦により選出】
委員 小川友子	谷田貝多吉委員を推薦
水道事業管理者 齊藤弘美	谷田貝多吉委員を会長とすることについて諮る。 【異議無しのため、谷田貝多吉委員を会長に選出】

	<会長が決定したため議長交替>
会長 谷田貝多吉	<挨拶>
会長 谷田貝多吉	副会長の選出方法を伺う。
委員	<（指名推薦）との声有り>
会長 谷田貝多吉	副会長の選出方法（指名推薦）について諮る。 【異議無しのため、指名推薦により選出】
委員 中村文江	澤田美治委員を推薦
会長 谷田貝多吉	澤田美治委員を副会長とすることについて諮る。 【異議無しのため、澤田美治委員を副会長に選出】
副会長 澤田美治	<挨拶>
会長 谷田貝多吉	本日の会議録の議事録署名人として、永田和子委員及び駒崎真委員の2名を指名する。
	議題2 令和2年度野田市水道事業会計予算原案概要について
会長 谷田貝多吉	議題2 令和2年度野田市水道事業会計予算原案概要について事務局に説明を求める。
業務課長 赤石俊介	令和2年度野田市水道事業会計予算原案概要について配布資料に基づき説明する。
会長 谷田貝多吉	議題2 令和2年度野田市水道事業会計予算原案概要について質問・意見等を伺う。

<p>委員 中村 伸也</p>	<p>1点目は、資料1ページの下から5行目「維持管理は引き続き予防保全型維持管理と事後保全型維持管理によるレベル別維持管理」と記載されているが、レベル別維持管理をすることによって、どれだけ維持管理の経費が安くなるのか。</p> <p>2点目は、資料2ページ以降に主な事業が記載されているが、資料6ページ以降の予算原案、予算見積書のうち、どの支出項目から支出されるのか関連性を説明してほしい。</p>
<p>水道事業管理者 齊藤弘美</p>	<p>1点目の質問について、説明する。予防保全は、修繕等の事象が発生してからでは、影響が大きい場合、復旧時に時間と金額が掛かるものを事前に対策を取っていくもの。事後保全は、影響が小さく範囲が限定され、復旧に余り時間と金額を要しない場合のものとして二つに分けて維持管理する。また、事後保全よりも予防保全は費用が掛かるので、平準化策を図ることが、最大のメリットになる。維持管理費用については、具体的な試算はしていない。当然ながら故障が発生するものに対しては、計画的に整備していくので、予防保全の中では毎年の状態を見ながら予算を計上していく。基本的な考え方は、平準化策を図ることが最大の目的である。</p>
<p>業務課長 赤石俊介</p>	<p>2点目の質問について、説明する。資料2ページからの収益的収支予算の主な事業については、資料9ページ予算見積書支出の款1水道事業費用、項1営業費用、目5総係費の中に全て予算計上している。なお、「水道接続促進訪問の実施」については、職員による訪問を考えている。続いて資本的予算の「配水池等水供給システム検討業務委託」、「お客様センターの建設」については、資料10ページの款1資本的支出、項2拡張事業費、目1水道施設費に予算計上している。</p> <p>「重要給水施設への耐震管による専用配水管整備事業」、「直結給水の推進」については、資料10ページの款1資本的支出、項1建設改良費、目1水道施設費に予算計上している。「リスク管理型の水管理の機能向上」については、資料10ページ</p>

	<p>ジの款1資本的支出、項3資産取得費、目1固定資産購入費、「その他の主な工事」の改良事業については、資料10ページの款1資本的支出、項1建設改良費、目1水道施設費、拡張事業については、資料10ページの款1資本的支出、項2拡張事業費、目1水道施設費にそれぞれ予算計上している。以上である。</p>
委員 中村 伸也	<p>もう1点質問する。資料6ページの予算原案概要の資本的収支差引が19億程度赤字になっている。補填財源の費用はどこからでてくるのか。</p>
水道事業管理者 齊藤弘美	<p>補填財源としては、一つは工事等の完了に伴う資産に対する減価償却費が発生し耐用年数分の費用が発生する。これを損益勘定留保資金としてプールする。このプールしたお金と当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、減債積立金の三つがある。</p>
委員 中村 伸也	<p>了解した。</p>
会長 谷田貝多吉	<p>ほかに質問・意見がないことから、議題2 令和2年度野田市水道事業会計予算原案概要について原案のとおり決定することについて諮る。</p> <p>【異議無しのため、原案のとおり決定する。】</p>
会長 谷田貝多吉	<p>以上で議題についての審議を終了する。</p>
会長 谷田貝多吉	<p>本日の審議会内容について各委員に質問・意見等を伺う。</p>
会長 谷田貝多吉	<p>質問・意見がないことから報告事項について事務局に説明を求める。</p>
業務課長 赤石俊介	<p>昨年の12月24日に答申いただいた水道ビジョンは、本</p>

<p>会長 谷田貝多吉</p>	<p>日午前中に市の決定機関である庁議に付議し決定となった。 今後、印刷製本を行い、3月末までに配布する予定である。</p>
<p>業務課長 赤石俊介</p>	<p>次回の審議会スケジュールについて事務局に説明を求める。</p>
<p>会長 谷田貝多吉</p>	<p>次回の審議会のスケジュールについて説明</p> <p>午後2時20分閉会を宣言</p> <p style="text-align: right;">以上</p>